

## 令和5年 はたちの集い 答辞

本日は、新たに二十歳の節目を迎えた私たちのために、このような盛大な式典を開催していただき、誠にありがとうございます。

また、中村江津市長をはじめ多くの方々に、お祝いや激励の言葉をいただきましたこと、深く御礼申し上げます。

私たちがこの日を迎えることができたのは、たくさんの愛情を注いで育ててくれた家族や、ご指導をいただいた先生方、苦楽を共にした友人、さまざまな形で見守ってくださった地域の方々のおかげです。心より感謝申し上げます。

民法改正により、昨年四月にすでに成人を迎えてはいますが、今日からが本当の大人の仲間入りだということを実感し、身の引き締まるような心境です。

大人としての自覚をしっかりと持ち、責任ある行動と人を思いやる心を持って、社会に貢献していきたいと思えます。

私は、今年の春から中国地方の管轄で技術系の国家公務員として働くことが決まっています。

江津市をはじめ、中国地方で頻繁に発生する水害や土砂災害と、それらに係る災害復旧の様子を間近に見てきたことがきっかけで、技官を志しました。

今まで支えてくださった地域住民の方々への感謝を忘れず、恩返しの気持ちを持って業務に励みたいと思っています。

私たちは共に二十歳という大きな節目を迎えましたが、学生として勉学に励む人、社会人として仕事に奮闘する人、まだ将来について迷っている人など、置かれている立場はさまざまです。

しかし、立場は違えど、今それぞれの場所で頑張ることができているのは、家族や学校、地域の方々のおかげだということには変わりありません。

これからは、自分達が社会人として立派に成長し、今まで支えてきてくださった方々や次の世代を支える立場となれるよう日々精進して参ります。

今後とも皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

最後になりましたが、今後の江津市の益々の発展と、皆様のご健康とご多幸を祈願いたしまして、答辞とさせていただきます。

令和五年 一月二日

はたち代表 藤井 仁人